

極域・寒冷域研究連絡会のご案内

極域・寒冷域研究連絡会より、2003年春季大会（つくば）での開催内容のご案内を致します。

日時：2003年5月23日（金）17：15～2時間程度

場所：エポルカつくば（学会会場）

小会議室303（3F）

話題：

1. 43次隊（第VI期）越冬報告

—ラジオゾンデ集中観測—

オゾンゾンデ比較観測について—

吉識宗佳（京都大学）

2. 最近の南極観測隊の成果より

—第V期（1997-2001）を中心として—

『南極大気・物質循環観測計画』

のねらいと今後の課題』

山内 恭（国立極地研究所）

「ドームふじ—昭和エアロゾル変動と物質循環場」

林 政彦（福岡大学）

「ドームふじ基地からみた南極氷床上の

大気循環と水の輸送」

平沢尚彦（国立極地研究所）

「カタバ風帯の大気構造—航空機観測から」

和田 誠（国立極地研究所）

「昭和基地における大気微量成分観測」

森本真司（国立極地研究所）

今回は、南極に関する話題の特集です。実際に南極観測に携わった方々から、最新の成果を紹介して頂きます。前半は、先の冬の43次隊（第VI期）の越冬報告です。後半は、5名の方々に、第V期（1997-2001）南極観測隊の成果を中心に報告をして頂きます。

代表：木村龍治（東京大学海洋研究所）

世話人：

平沢尚彦（国立極地研究所）

中村 尚（東京大学理学部）

浮田甚郎（米国航空宇宙局）

高田久美子（地球フロンティア研究システム）

阿部彩子（東京大学気候システム研究センター）

佐藤 薫（国立極地研究所）

本田明治（地球フロンティア研究システム）

齋藤冬樹（東京大学気候システム研究センター）

高谷康太郎（地球フロンティア研究システム）

問い合わせ先：

地球フロンティア研究システム 高谷康太郎

Tel：045-778-5526, Fax：045-778-5707

e-mail：takaya@jamstec.go.jp